

学校をよりよくしていくための「保護者アンケート」結果について

令和元年12月には、御多用のところ「保護者アンケート」に御協力くださりましてありがとうございました。結果がまとまりましたので概要を報告いたします。今後の学校運営に生かしたいと思っております。

1 全体の概要

今年度の保護者アンケートは162名（88%）の方から回答をいただきました。

昨年度と比較において、Aの「よく当てはまる」とBの「やや当てはまる」を合わせた数値で、昨年度に比べ数値が上がり、評価が上がった項目は「学校は、子どもの思いやりや協調性など豊かな心の育成に努めていると思う。」（+2ポイント）だけでした。逆に、Cの「あまり当てはまらない」とDの「全く当てはまらない」を合わせた数値が下がり、評価が上がった項目は「子どもは授業がわかりやすいといっている。」（-1ポイント）と「子どもは、場に応じた正しい言葉遣いや態度ができています。」（-1ポイント）でした。

Aの「よく当てはまる」とBの「やや当てはまる」を合わせた数値と、Cの「あまり当てはまらない」とDの「全く当てはまらない」を合わせた数値の差が多く、評価が高かったと判断できる項目は、順番に「子どもは、学校行事に積極的に参加している。」（82ポイント）、「学校は、安全な登下校や自転車の乗り方などの指導に努めていると思う。（安全教室、ヘルメットの着用、自転車の乗り方、下校指導等）（3S）」（82ポイント）、「学校は、保護者に対して、教育活動の説明や情報提供に努めていると思う。」（82ポイント）、「子どもは部活動に自主的に参加している。」（79ポイント）、「子どもは、場に応じた正しい言葉遣いや態度ができています。」（79ポイント）でした。

次に、Aの「よく当てはまる」とBの「やや当てはまる」を合わせた数値と、Cの「あまり当てはまらない」とDの「全く当てはまらない」を合わせた数値の差が少なく、評価が低かったと判断できる項目は、順番に「子どもの学力は、向上していると思う。」（-4ポイント）、「子どもは、家庭で決まった時間に机に向かう学習習慣ができています（3S）」（12ポイント）、「子どもは、授業がわかりやすいと言っている（3S）」（31ポイント）、「情報機器（パソコン、携帯電話、スマートフォン）の使用やテレビ等の視聴について、家庭での約束事を決めている。」（39ポイント）、「学校は、子どもと教師の信頼関係が図られていると思う。（3P）」（40ポイント）でした。

2 教育活動について

学校では、「豊かな人間性をはぐくみながら創造性を伸ばすとともに、意欲的に勉学に励み、新しい社会をたくましく生き抜こうとする心身ともに健康な生徒を育成する」ことをめざして授業や様々な体験活動等を実践しています。

最近の課題である「学力の向上」のためには、基礎・基本の定着が必要であり、そのためには授業で学習したことを復習することが不可欠です。また学校で学習した内容をより深めるために、家庭学習の習慣化も大切となってきます。学校では、「生活の記録」に学習内容の確認や家庭学習の計画・実施状況を記録して、家庭学習の習慣化を図るための指導をしていますが、御家庭でも、御指導・御協力をお願いします。さらに、学校では、生徒の学力向上に向けての基盤作りとして、分か

りやすい授業の実践や生徒との信頼関係の構築が重要であることを再確認し、更なる実践・研修を積んでいこうと思っております。また、生徒たちは学校行事や部活動で自主的に一生懸命取り組む姿がよく見られ、その成果の現れとして、部活動では各種大会で素晴らしい成績を残すことができました。友人と互いに協力し合い、励まし合う場面が多く見られ、また、小中連携一環事業の活動の中では、中学生らしく、東小児童を温かく見守りながら、仲良く活動する様子が見られました。それらの様子をホームページや学校・学年だより等でお知らせすることができたと思います。

学校生活においても、具体目標のひとつ「豊かな心をもつ生徒」の育成に向けて、道徳教育の充実はもちろんのこと、特別活動の「足尾植樹活動」、「生命の授業」、「赤ちゃんふれあい体験」や教育相談の充実など、様々な取組を行っています。生徒たちの笑顔がたくさん見られるようになっていきます。ただ、一部で相応しくない言動で周りに不快感を与えてしまう場面等が見られます。その都度指導しておりますが、今後とも適切な言動がとれるように、引き続き指導していきたいと思います。

3 その他

「学校は、安全な登下校や自転車の乗り方などの指導に努めていると思う。（安全教育、ヘルメットの着用、自転車の乗り方、下校指導等）（3S）」について、学校での取組に御理解くださいます。学校では、安全な登下校に向けて全職員で指導しているところです。今年度は新たな取組みとして、全生徒に反射たすきを配布しました。これは特に、冬季の下校時の交通安全を願ったことです。今後も引き続き指導していきたいと思います。各御家庭でも声をかけたり、時に危険な場面があった時には、御連絡をいただくとありがたいです。また、地区理事さんや厚生・生活指導の皆様を中心に、御協力くださるようお願いいたします。

家庭生活での「情報機器（パソコン、携帯電話、スマートフォン）の使用やテレビ等の視聴について、家庭での約束事を決めている。」については69%の方が「当てはまる」（A+B）と回答しています。生徒たちの適正な使用に向けて約束事を決めていただきありがとうございます。ただ、「LINE」等でのトラブルとして、「安易に個人情報第三者に伝えること」、「ネット上への安易な映像掲載」、「根拠のない情報をSNSやネット上に流してしまうこと」など、相手のことやその後のことをよく考えない事案が、他地区、他校と同様に発生しております。簡単に子どもたちがインターネットに接続できるということは、とても便利であると同時に、有害な情報も安易に子どもたちの目に入るということを重く受け留め、保護者の皆様にもその点を御理解の上、子どもたちが適切に使用できる様、御家庭でのルールを再度確認いただき、御協力くださいますようお願いいたします。